

# このごみ、何ごみ？

冬編

今回は、冬によくある分別のお問い合わせをまとめました。  
これから処分するものがあれば参考にしてください。

## 石油ストーブ・ファンヒーター

分別 → **燃やせないごみ** or **燃やせない粗大ごみ**

商品の大きさにより、処分方法が異なります。  
指定袋に入りきる大きさであれば、ごみ集積所に出すことができます。指定袋に入りきらない場合は、民間処分業者での処分(有料)となります。

### ●排出時の注意点

電池を取り、灯油は使い切ってから出してください。  
ストーブ内に灯油がたまっている場合は、右記の方法で空にしてください。

- ◆最後まで燃焼しきる
- ◆灯油ポンプで抜き取る
- ◆不要な布にしみこませる  
(灯油をしみこませた布は燃やせるごみへ)

## 使い捨てカイロ

分別

燃やせるごみ

未使用品は開封し、発熱が終わってから出してください。

## ポリタンク

分別

燃やせないごみ

中身を空にしてから出してください。

## カセットボンベ

分別 → **危険・有害ごみ**

必ず使い切って出してください。  
(穴は開けなくて良い)  
キャップやノズルは外して出してください。

## 塩カル

分別 → **その他のごみ**

民間処分業者で処分可能ですが、高額になります。そのため、翌シーズンに繰り越して使用することをお勧めします。なお、固まっている場合は、雨風の当たる場所に放置することで自然に溶けていきます(植物の近くには置かない)。

## 電気毛布(敷き・掛け)

分別 → **燃やせないごみ**

電気式ではない毛布と区別するため、コードを確認できるように指定袋に入れ、袋に「電気毛布」と書いてください。

## プリンター

分別 → **燃やせないごみ** or **燃やせない粗大ごみ**

商品の大きさにより、処分方法が異なります。指定袋に入りきる大きさであれば、ごみ集積所に出すことができます。指定袋に入りきらない場合は、民間処分業者での処分(有料)となります。



# 漏油に注意してください!

冬から春にかけて暖房器具の使用に伴い、ホームタンクからの漏油事故が多く発生します。灯油が河川に流出すると、水道水源の汚染や魚類・水生生物、農作物等に被害を及ぼす恐れがあり、河川に流出がない場合でも、火災や土壌・地下水汚染の原因となる場合があります。

漏油事故のほとんどが不注意で起こるので、給油などの作業中は十分注意を払い、事故を未然に防ぎましょう。

## ホームタンクを持つご家庭で作業する場合の注意点

**1** ホームタンクからの小分け作業中は絶対にその場を離れない。

**2** タンク使用前にバルブや配管、タンク本体に腐食や亀裂がないか確認してください。

**3** 給油後はバルブがきちんとしまっているか必ず確認してください。

**4** 灯油の残量が異常に減っていないか定期的に確認してください。

漏油事故を起こしてしまった場合は、お近くの消防署もしくは市役所環境政策課、各地域自治センターに御連絡ください。

## 「におい、音、感じ方」は人それぞれです

一般的に気にならないと思われる「音」や「におい」でも、人によっては「騒音」や「悪臭」として感じられることがあります。洗剤などによる化学物質過敏症の方もいます。自分にとっては、気にならない音やにおいでも、近隣住民の方々に迷惑をかけていることも考えられます。

**「音」**

深夜の住宅街でのしゃべり声

犬の鳴き声

楽器の演奏音

大音量の音楽

**発生源**

薪ストーブや野焼きの煙

香水・洗剤・柔軟剤など

維持管理されていない浄化槽などのにおい

ご近所に一声かけるなど周囲への思いやりをもって生活しましょう。

表面 廃棄物対策課 22-0666  
裏面 上田市役所(本庁) 環境政策課 23-5120  
丸子地域自治センター 市民サービス課 42-1216

真田地域自治センター 市民サービス課 72-0154  
武石地域自治センター 市民サービス課 85-2312